

		【目標・指導の方針・時数】	【内 容】	【組織・時間・担当等】	
生徒指導	各教科	<p>◎学級活動の内容との関連を図り、道徳的実践力を養う。</p> <p>【低】「他の人とのかわり」 みんなのために働く。 学校の人々に親しんで学級生活を楽しくする。</p> <p>【中】「集団とのかわり」 きまりを守る。 人と協力し合う態度を身に付ける。</p> <p>【高】「自分自身に関すること」 きまりの意義を理解する。 相手の立場を理解して支え合う。 集団の一員として役割と責任を果たす。 人間としての自己の生き方についての考えを深める。</p>	<p>【低】仲良く助け合い学級生活を楽しくするとともに、日常生活や学習に進んで取り組もうとする態度の育成に資する活動。</p> <p>【中】協力し合って楽しい学級生活をつくとともに、日常生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の育成に資する活動。</p> <p>【高】信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくとともに、日常生活や学習に自主的に取り組もうとする態度の育成に資する活動。</p>	<p>(1)学級や学校における生活づくりへの参画 ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ 学校における多様な集団の生活の向上 エ ②日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 ア 基本的な生活習慣の形成 イ よりよい人間関係の形成 ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3)一人一人のキャリア形成と自己実現 ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用</p>	<p>・司会グループは輪番制を基本とし、学級の全児童で組織する。 ・学級担任教師が指導に当たる。 ・係活動や集会活動は、児童の発達段階を考慮し創意工夫する。 ・共通事項の内容を関連付けたり、統合したりして、精選する。 ・必要に応じて養護教諭、栄養教諭、司書教諭、地域の方などの協力を得て指導に当たる。</p>
学校の教育目標					
「自律」 のびのび きびきび わくわく					
研究主題 自律した学習者を育てるⅡ 子どもと教師でつくる 「学びののび」					
・子どもの中に、自己の学びを見つめる 「のびのび」を生み出す手立て					
○教育課題 ○教師の願い ○家庭の願い ○子どもの実態 ○地域との連携					
	特別活動	<p>* 目標 *</p> <p>集団や社会の形成者としての「見方・考え方」を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>研究・実践テーマと重点</p> <p>仲間との関わりを主体的に求め、学校生活の充実と向上を目指す子どもを育て、よりよい人間関係を形成する学級活動を通して～</p> <p>研究の重点 課題の提案理由に基づく話し合いのポイントを作り上げる協働の学びの場の設定 ・「話し合い活動」の自己評価が次の活動にフィードバックできるような、記録の積み重ねと振り返りの場の設定の工夫</p>	<p>学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動。</p> <p>(1)児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営 (2)異年齢集団による交流 (3)学校行事への協力</p>	<p>○学校生活に関する諸問題について話し合い、解決を図るための活動 (代表委員会)3～6年 ○学校内の自分たちの仕事を分担・処理するための活動 (委員会活動)5、6年 ○わくわく活動 ・異年齢の交流をするための活動 ○はとの子運動会、はとの子学習発表会 児童委員会による協力</p>	<p>【代表委員会】 ・3年生以上の各学級代表男女各1名、各委員会の委員長・企画委員会を組織する。必要に応じて、提案者、クラブ活動の部長、わくわく班のリーダーが参加。 ・学級代表委員は、5・6年生の任期を1年間とする。(通年制) ・3・4年生は前期、後期の2期制で選出する。 ・毎月第1水曜日の6校時に行い、必要に応じて開く場合もある。</p> <p>【委員会活動】 ・企画・運動・環境・広報 ・健康管理・生活・飼育・図書・放送 ・5、6年の全児童で分担し、任期は1年間とする。 ・毎月第3月曜日の6校時を定例活動の時間とする。 ・各委員会では委員長、副委員長、書記を選出する。</p> <p>【わくわく活動】 ・1～6年の全児童が所属し、全校を20班の班に分けて編成する。 【主なわくわく班活動】 ・手をつなごう仲間集会(4月) ・花いっぱい活動Ⅰ(5月) ・わくわく班集会(10月) ・花いっぱい集会Ⅱ(10月) ・ありがとう6年生集会(3月)</p>
	クラブ活動	<p>異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することによって、自主的、実践的に取り組むことを通じて、個性の伸長を図りながら、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す</p> <p>【指導の方針】 ・共通の興味・関心を追求する活動を楽しく豊かにするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりすることができるようにする。 4～6学年：10時間</p>	<p>学年や学級の組織を離れ、第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動。</p> <p>(1)クラブの組織づくりとクラブ活動の計画と運営 (2)クラブを楽しむ活動 (3)クラブの成果の発表</p>	<p>○年度初めに、組織・計画について話し合い、決定する。 ○各学期の終わりに振り返りを行い、次の学期に生かす。 ○共通の興味・関心を児童相互の創意工夫を生かしながら追求する。 ○全教職員で指導にあたることを基本とし、子どもたちの主体的な活動の支援にあたる。</p>	<p>【クラブ活動】 ・手芸・ゲーム・まんが・イラスト・卓球・工作 ・発明・科学・スポーツA(内)・スポーツB(外) ・囲碁・将棋・茶道・生け花・はとの子アスリート ・パソコン・音楽・折り紙</p> <p>【年間の予定】 1学期：①6/7(45分) ②6/21 ③7/5 2学期：④8/30(教育実習中)⑤9/27(3年生クラブ見学) ⑥10/4 ⑦10/18 ⑧11/2(45分)</p>
	総合的な学習の時間	<p>◎特別活動との関連を図り、知の総合化につながる体験的学習を通じて、主体的によりよく解決する資質や能力を育てる。</p> <p>◎探究活動を通じて培った力を委員会活動やクラブ活動等の企画・運営に活用できるようにする。</p>			
	外国語活動 外国語	<p>外国語活動 コミュニケーション能力の育成 ALTとの連携</p>			
	その他の教育活動	<p>・朝の会や帰りの会(生活指導、話し合い活動) ・チャレンジタイム(学級裁量の時間) ・当番活動(日直、給食、清掃、その他) ・長休み・昼休み ・地域との関連・教育相談</p>			
	学 校 行 事	<p>全校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>【指導の方針】 ・学校行事を通して学校生活の充実を図り、人間関係をよりよく形成するための目標を設定したり課題を見だし、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりすることができるようにする。 1学年：26時間 2学年：23時間 3学年：23時間 4学年：23.6時間 5学年：36時間 6学年：40.6時間</p>	<p>(1) 儀式的行事 (2) 文化的行事 (3) 健康安全・体育的行事 (4) 遠足・集団宿泊的行事 (5) 勤労生産・奉仕的行事</p>	<p>○学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動</p> <p>○平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動</p> <p>○心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するような活動</p> <p>○自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるような活動</p> <p>○勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動</p>	<p>入学式 新入式 始業式 離任式 終業式 卒業式 修了式</p> <p>はとの子学習発表会 芸術鑑賞教室</p> <p>はとの子運動会 健康診断 避難訓練 防犯訓練</p> <p>宿泊体験学習(5年) 修学旅行(函館方面6年)</p> <p>花いっぱい活動Ⅰ・Ⅱ</p>

令和5年度 特別活動年間スケジュール

月	学校行事	児童会活動			クラブ活動	学級活動	運営全体に関わって
		代表委員会	委員会活動	集会活動・異年齢集団活動他			
4	○1学期始業式 6 ○入学式 10 ○身体計測 11~14 ○PTA総会 21 ○第1回防犯訓練 28 (全6回)	○児童会オリエンテーション (5・6年対象) ○児童会役員選出 (公示→立候補→立会演説会 13 →投票→企画委員決定→ 3~6年は代表委員を決定) ○第1回代表委員会 24 (児童会の合言葉について) (運動会について)	○委員会活動オリエンテーション (5・6年対象) ○設置する委員会について検討 ○設置する委員会の確定と担当者決定 ○各委員会の役職決定 (5・6年) ○第1回委員会活動 17 各委員会ごとに年間・各学期のおおまかな活動計画の作成 ○常時活動	○わくわく班名簿の作成 ○入学式準備 (6年) ○手をつなごう仲間集会 27 (全校わくわく集会、わくわく班ごとの集会)	○クラブ活動担当希望調査 (職員対象)	○年間指導計画に基づいた学級活動の実施 ※週1時間、年間35時間を基本とする。 ※各学級の実態に応じて、弾力的に運営する。 ※発達段階に応じて、話合いの資質・能力表に基づいた話合い活動の指導を行う。 ※食育プロジェクトとの連携を図る。 ※キャリア教育との連携を図る。	○特別活動部経営案の作成 ○実践・研究計画案の作成・提案 ○特別活動全体計画の提案 ○代表委員会運営計画提案 ○委員会活動運営計画提案 ○児童会役員選出計画提案 ○児童会開き計画提案 ○わくわく活動運営計画提案 ○手をつなごう仲間集会計画提案 ○花いっぱい活動パートI計画提案・準備 ○クラブ活動運営計画提案
5	○第1回避難訓練 19 ○各種健康診断 9~24 ○はとの子運動会 27	○児童会開き 18 (アリーナ) ○第2回代表委員会 17 (児童会の合言葉達成に向けた取り組みについて)	○第2回委員会活動 1 ○常時活動 ○はとの子運動会への各委員会からの協力	○花いっぱい活動パートI 9			
6	○6年修学旅行 6/29~6/30	○第3回代表委員会 14	○第3回委員会活動 5 ○常時活動		○第1回クラブ活動 7 (計画立案) ○第2回クラブ活動 21		○委員会活動評価計画案
7	○5年宿泊学習 6~7 ○引き渡し訓練 20 ○1学期終業式 21	○第4回代表委員会 12 (1学期の振り返り) (わくわく班集会活動について)	○第4回委員会活動 3 ○常時活動 ○1学期委員会活動評価		○第3回クラブ活動 5		○年間指導計画1学期分見直し
8	○2学期始業式 28 ○芸術鑑賞教室 30~31		○常時活動		○第4回クラブ活動 30		
9	○第2回防犯訓練 6 ○陸上記録会 14 (6年)	○第5回代表委員会 5 (児童総会について)	○第5回委員会活動 4 ○常時活動		○第5回クラブ活動 27 (3年生クラブ見学)		○児童集会計画提案 ○花いっぱい活動パートII計画提案・準備 ○児童総会計画提案 ○わくわく班集会活動 ○クラブ活動評価計画提案
10	○第2回避難訓練 13	○児童総会(アリーナ) 12 ○第6回代表委員会 23 (はとの子発表会について)	○第6回委員会活動 2 ○常時活動 ○はとの子学習発表会への各委員会からの協力について	○わくわく班集会活動 19 (全校わくわく集会、わくわく班ごとの集会、わくわく給食) ○花いっぱい活動パートII 26	○第6回クラブ活動 4 ○第7回クラブ活動 18		
11	○はとの子学習発表会 8	○第7回代表委員会 30 (休み時間の過ごし方について)	○第7回委員会活動 15 ○常時活動 ○はとの子発表会への各委員会からの協力		○第8回クラブ活動 2 (最終振り返り) ○クラブ活動評価		
12	○2学期終業式 23	○第8回代表委員会 6 (2学期の振り返り)	○第8回委員会活動 4 ○常時活動 ○2学期委員会活動評価		○クラブ活動運営計画検討		○年間指導計画2学期分見直し
1	○3学期始業式 15 ○第3回避難訓練 19 ○第3回防犯訓練 23	○第9回代表委員会 22 (児童会の合言葉達成に向けた取り組みについて)	○第9回委員会活動 24 ○常時活動		○設置するクラブ活動についてアンケート		○ありがとう6年生集会計画提案
2		○第10回代表委員会 21 (最終) (ありがとう6年生集会について) (1年間の振り返り、児童会の引き継ぎ 他)	○第10回委員会活動 5 ○第11回委員会活動 26 (最終) ○常時活動	○ありがとう6年生集会のプレゼント作成(わくわく班)	○設置するクラブの決定 ○クラブ所属希望アンケート (新4~6年対象) ○児童のクラブ所属決定		○今年度の実践・研究の振り返り
3	○卒業式合同練習 ○卒業式予行 13 ○同窓会入会式 13 ○卒業証書授与式 15 ○修了式 21		○3学期委員会活動評価 ※年間を通して、適宜、委員会主催の集会を行う。	○ありがとう6年生集会(わくわく班ごとの集会) ○卒業式準備(5年)			○年間指導計画3学期分見直し ○話合いの資質・能力表見直し ○次年度の特別活動経営案作成 ○次年度の実践・研究計画案作成